

事業概要および「アクアイグニス・工芸で美味しくする器」 応募要領

1月23日(月)国立新美術館・公募説明会申込(ウェブ)開始:~平成29年1月22日(土) 迄

書類審査 募集期間: 平成 29 年 1 月 23 日(月) ~ 2 月 28 日(火) 郵送必着 書類審査 選考通過者へのご連絡: 3 月 8 日(水)までに行います

※本応募要綱の最終ページにある応募書類 2 枚にご記入のうえ、過去制作された作品がわかる資料と共にご郵送ください。(頂いた書類は返送いたしません。ご了承ください)

書類送付先 : 一般社団法人ザ・クリエイション・オブ・ジャパン「つくる・アクアイグニス係」

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-3-12 壹番館ビル 3 階 tel.03-3573-3339

# 事業概要

1. つくるフォーラムとは? (事業の趣旨)

「使う目的を明らかに」した様々な「つくる」公募を行うことで、 ものづくりの活性化を促す、21世紀的つくり手支援のかたちです。

いままで水面下で行われてきた「お誂え」を、公募し「公開お誂え=現代の御用達をつくるコンペティション」とし、社会が開かれたものづくりを行っていくことを推進するプロジェクトです。

良きつくり手に、「実際に使う場がイメージできる」ものづくりの場、そして、よき使い手とよき繋ぎ手と協働し、 対話しながらものづくりを行う場を提供します。

お誂えをしたい使い手にとっては、発注したくてもこちらの条件を満たしつつ想像力溢れる名品を生むつくり手に出会う機会は、限られています。つくり手にとっても、条件はあるものの単なる OEM ではなく、自由な発想を汲み取ってくれ、創造を共に楽しむ発注者に出会う機会は、限られています。

つくるフォーラムでは、発注者がはっきりしている、販売先が確保されているというアドバンテージがあります。 これまでの公的な支援体制では、作ってしまってから見本市に出して買い手を探すシステムが多く、せっかく良品を 生み出しても販売に直結しにくいことが難点でした。つくるフォーラムではその弱点を乗り越え、つくり手には販売 の心配が不要の良質な案件だけを扱います。現代の御用達となるクリエイターを公開募集するプロジェクトです。

#### 2. 応募できる人と審査費用

審査費用は無料です。案件ごとに設置された目的により地域や年齢などの諸条件はありますが、良い作品を広く募集するのが目的ですので、作家、職人、工房、メーカー、プロダクトデザイナー、コーディネーター、スタイリスト、バイヤー、問屋さんなどものづくりにかかわる人ならだれでも応募できます。募集者の希望する品物の意図を汲み取り、それに合致するものを応募してください。募集者と募集者の定める審査員により、審査され採用されます。「職人+プロダクトデザイナーチーム」「メーカー+コーディネーターチーム」などチームを組んでのご応募も期待します。

#### 3. 採用の方針

募集者の意向によって、審査を行い採用が決定します。品物の募集要件をよく読んで、募集者が望んでいる品物を理解し、適切にご応募ください。 第一次審査の審査団は各案件毎、10名の工芸有識者(非公開)が参加します。

#### 4. 審査の流れ

第一次審査

## 応募フォームによる書類審査

応募期間 1/23~2/28

募集窓口となる繋ぎ手、総括アドバイザー川越仁恵氏、 外部審査員を迎え、選考を行います。

採用通知 3/8 まで

第二次審查

詳細エスキスや参考作品による審査

3月後半

結果通知 4 月前半

最終審查

案件毎に異なる審査 試作 or 工房訪問 or 打合せ

4月─5月 ⇒決定後製作・納品へ

#### 5. 応募者の提出物等

## 第一次書類審查 2017年2月28日締切(郵送必着)

<提出するもの 応募フォームのみ>

- 応募フォームには、
- a. 氏名
- b. 連絡先(住所、電話、Fax、メールアドレス)
- c. これまでの代表作の写真をフォームの貼り付け欄に貼付ください。
- d. 応募する製品のエスキスあるいは応募したい実物がある場合にはその写真も貼り付け欄に貼付ください。
- e. 応募した製品の概要。コンセプト、仕組み etc. について記載ください。
- f. 制作指導及び納品の納期まで監督できる第三者の推薦文があれば、記載ください。

## 第二次審査 (書類審査通過者が受ける審査)

<提出するもの 詳細エスキスと参考作品>

- ・書類審査通過者に、求められるスペックなどをお伝えしますので詳細なエスキスをお送り頂きます。
- ・ご提出いただくエスキスの参考になる作品があればお送りください。
- ・応募費用、出品料は無料です。
- ・参考作品の送料は、応募者各自でご負担ください。
- ・輸送、審査中の破損については、責任を負いかねますので予めご了承のうえご応募ください。
- ・事前に事務局あてに送付内容をお知らせください。
- ・審査終了後、返送する費用は主催者で負担いたします。

## 試作

- ・書類審査、第二次審査の結果を皆さんへ通知します。
- ・通過者には、試作をしてもらう場合があります。
- ・試作をしても万が一採用されなかった場合、 試作品コスト(請求による。上限2万円。競争率により減額の可能性があります。)が支払われる予定です。

## 最終審查

・採用数は一人~複数、案件ごとに異なります。

#### 6. 注意事項

- ・活動歴が少ない方には、制作指導及び納品の納期まで監督できる第三者の推薦文があると採用可能性が高まります。
- ・応募された書類はお返ししません。
- ・応募は無料です。

#### 7. 採用作品について

次年度の石川・金沢における「21世紀鷹峯フォーラム」において、どのようなプロセスでのものづくりであったか、紹介展示されます。

#### 8. 実際の納品+販売について

本プロジェクトでは、公募の要となり、制作指導から納品までを監督する「繋ぎ手」も重視しています。

審査の段階では費用は無料ですが、めでたくご自身の製品及びアイディアが審査を通過し選出された場合には、募集者への納品、販売に際して、各個販売価格の30%をCOJへ納付願います。繋ぎ手への謝礼および募集に携るCOJの運営費等に充当いたします。

#### 9. 審查結果発表

審査日程は案件ごとに異なります。各案件の募集要領をご確認ください。

なお、第一次審査時は採用者にのみ期日内にご連絡いたします。(書類返送はいたしません。)第二次審査以降は、 採用または不採用にかかわらずご連絡をいたします。第二次審査の作品送付先・期限につきましても案件ごとにな りますので、必ずご確認ください。

#### 10. 総合監修プロデューサー



東京都美術館「TOKYO CRAFTS &DESIGN」(プロジェクトが 2013 年グッドデザイン賞を受賞)を推進された川越仁恵氏が本プロジェクトの総合監修を担当されます。

文京学院大学経営学部准教授。専門は工芸技術史、在来産業論。研究成果を社会に役立つプロジェクトとして変換、各地で職人の相談にのり共に解決を目指している。東京の伝統工芸職人 × デザイナーのコラボレーションによって新作工芸品を生み出すプロジェクト TOKYO CRAFTS&DESIGN を企画し、2013 年度グッドデザイン賞を受賞。

2012年ものづくりフォーラム(経済産業省主催)ジェネラルコーディネーター

日本金銀創作展(東京銀器組合主催)審査員/東京の伝統的工芸品チャレンジ大賞(東京都中小企業振興公社主催)審査員/新潟市漆器同業組合(国指定伝統的工芸品「新潟漆器」)アドバイザー/与板打刃物匠会(国指定伝統的工芸品「越後与板打刃物」)クリエイティブ・プロデューサー

# アクアイグニス案件 応募要領

#### 1. 募集内容について

## アクアイグニス「工芸で美味しくする器」を募集します

多彩できめ細やかな割烹料理を供する「霧 庵温味 (ろあんあたたかみ)」の

「10席だけの特別な器」を全国のつくり手から募集

三重アクアイグニスでの特別な食の体験を一緒に作りませんか。

- ◆人の感性を開かせ素材や人と対話する器 テーマコンセプトは「Discoveries」
- ◆10 席だけの特別な器を、今回全種類募集します

【アイテム】

磁器:刺身用皿、向付(染付)、焼物皿、八寸、煮物、豆皿、湯呑み(染付)、箸置、徳利、 片口、猪口

**陶器:**刺身用皿、向付、焼物皿(土自体の素材を生かしたもの)、八寸、煮物、豆皿、湯呑み、 箸置、徳利、片口、猪口

木製品:箸、御膳、お椀、味噌汁椀、刺身用皿、焼物皿、八寸、徳利、片口、猪口

ガラス製品:フルーツ皿、刺身用皿、豆皿、徳利、片口、猪口

金工品: 箸置(錫)、ソース入(錫)、フルーツ皿、豆皿、徳利、片口、猪口

#### ◆この先の展開も!

アクアイグニスは全国展開の準備を行っており、今回の募集において出来た器は次の和食展開、商品展開の要となるものです。詳しくは公募説明会動画にて。

#### 2. 応募条件

全国の工芸に関わるすべての個人・工房・団体・メーカーのみなさまが対象 です。国籍は問いません。

- ①募集アイテム:「霧庵温味(ろあんあたたかみ)」の雰囲気に合う和食コースの器
- ②ジャンル: 陶器、磁器、ガラス器、銀器、銅器、木製品、金工品など 発表済の作品も OK です
- ③納品希望日:2017年10月
- ④納品価格:公募説明会にて概略説明
- ⑤納品数:各アイテム 10 個+α ※この先の展開も想定しています
- ⑥製作途中の状況を担当者が随時確認可能であること。



火と水が出会う楽園 「癒」と「食」の総合リゾート

## アクアイグニス

ラテン語でアクアは水、イグニスは火を意味し、水と火を対置させた「アクア x イグニス」は、大地で育まれた温泉、食材、そして男女をを表しています。水と火で表される男女のイメージは、古くから菰野町に伝わる折鶴伝説と共鳴し、パティシエ辻口氏のスイーツを媒介にしたロマンスから、シェフ奥田氏のイタリアンによる宴、日本料理の達人笠原氏の和食による家族の団欒へと、施設全体を関係づける基本軸となります。

そしてその素材となる野菜や果物の栽培は、まさに太陽(火)と大地(水)の作用を身体で感じる要素として、大地の火と水の恵みである温泉とともにアクアイグニスの根幹を支えています。(ホームページ https://aquaignis.jp)

### 露庵温味(ろあんあたたかみ)





## ※くわしくは、http://takagamine.jp

- → つくるフォーラム
  - → アクアイグニス案件 ・企業概要 PDF もダウンロードいただけます

## 応募方法

2017年1月23日(月)郵送による応募エントリー受付開始2017年2月28日(火)受付終了

※本応募要綱の最終ページにある応募書類2枚にご記入いただき、写真添付のうえ、

過去制作された作品がわかる資料と共にご郵送ください。

この募集は、納期まで時間がないため、応募フォームに記載される情報を基に選考されることになります。 なお、お送り頂いた書類は返送いたしません。ご了承下さい。

書類送付先 :一般社団法人ザ・クリエイション・オブ・ジャパン「つくる・アクアイグニス係」

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-3-12 壹番館ビル 3 階 tel.03-3573-3339

#### 実施スケジュール

時期内容詳細12月15日つくるフォーラム公募説明会参加申込フォーム 受付開始http://takagamine.jp1月23日【公募説明会 at 国立新美術館】開催―募集者による内容説明と、個別打合せ

2月28日 応募フォーム 郵送締切 受付終了

3月前半 【書類審査】 応募フォームよる審査

募集窓口となる繋ぎ手、総括アドバイザー川越仁恵氏、

外部審査員を迎え、10人の工芸有識者による選考を行います。

3月8日 選考後、最終審査に進む方には、ご連絡いたします

3月下旬 【二次審査】 既存の実物や参考作品と詳細エスキスによる審査、即日採用者にはご連絡いたします。

4月

10月 納品

10月-11月 21世紀鷹峯フォーラム・石川・金沢 にて採用作品の制作の流れを紹介

応募者名(会社名 / ブランド名 / 担	当者名)	
ふりがな		
海级先 (一) 冷記 (商託平日 (FAV)	MATI /IIDI \	
連絡先 (〒/ 住所 / 電話番号 /FAX/ ふりがな	MAIL/URL)	
₸		
TEL:	FAX:	
URL:	MAIL:	
OKL.	PIAIL.	
【活動と商品の概要、履歴等	ご記入ください】	
【これまでの代表作の写真を	貼付ください】	
	写真貼付欄	

【応募する製品のエスキスあるいは応	募したい実物がある場合はその写真を貼り付けてください】
【応募する製品の概要、コンセプト、	
【応募する製品の概要、コンセプト、	仕組み etc. について記載ください】
【応募する製品の概要、コンセプト、	仕組み etc. について記載ください】  ※実際の仕事を完遂できると推薦する理由をご記入ください